

精神障害者のためのヒーリングコンサート

NPO 法人 ジェイズマスクワイア

〒547-0027 大阪府大阪市平野区喜連 1-4-32

助成事業の概要

○実施目的：長年 NPO 法人ジェイズマスクワイアとして取り組んで来た、精神障害者と健常者の交流を、コンサートを通して更により良いものとし、精神障害者の心の回復を目指す。

○時期：2021年12月4日（土）大阪市立クレオ大阪東にて開催。

（4月より月1回の定期練習会を、コロナ感染拡大防止対策として、web を用いて開催）

○内容：大阪府寝屋川の社会福祉法人みつわ会、大阪市平野区の精神障害者、大阪市西成区の知的障害者。NPO 法人ジェイズマスクワイアの会員。また一般応募の大阪市民、約250名が参加するコンサートを開催。精神障害当事者と障害者の家族、また一般からの参加者も集い、コーラス隊を結成しステージで発表する。

事業の成果

今回のイベントタイトルは「心の癒し」ですが、社会福祉法人「みつわ会」の精神障害者をはじめ、福祉関係者も多数参加してくださいました。

またコンサートにコーラス隊として参加してくれた、当法人賛助会員である健常者の皆さんが、積極的に障害者と交流を持っていたただけたことに大きな希望を見出すことが出来ました。

そして東京からゲスト参加して下さった久米小百合（久保田早紀）さんが、十数年ぶりにバンドで「異邦人」を歌って下さり、障害者のみならず、多くの聴衆が惹き込まれ、聴き入っていま

した。

更に彼女のステージにおけるスピーチは、心に痛みを持つ人々に、とても大きな励ましをもたらしたと感じています。

またイベントスタッフとして助けてくださったり、客席から応援いただいた障害者家族会の皆さんの存在は、参加した障害者にとって、回復のきっかけを掴める力となりました。

イベントは残念ながら声を出しての声援などが制限されていたため、静かに進行しましたが、参加された皆さんは一樣に喜んでくださり、ライブが終わったあとも出演者と一緒に写真を撮ったり、CD を買ってくださったりと、笑顔の尽きないアフタータイムを過ごすことが出来ました。

そして何よりうれしかったのは「心がスッキリしました」「楽しかったです」「癒されました」など多くの喜びや感謝の声が聞けたことです。

また鬱病で苦しむ人が「生きる希望がわいて来ました」と涙ながらに言ってくださり、主催者とスタッフも「このイベントを開催してよかった！」と手に手を取り喜ばせていただきました。

今回の弘済会様の助成金が大きな助けとなり、記述のように、参加者や来てくださった方々の「心の癒し」を体験できた素晴らしい時間を持てたことを感謝いたします。

成果の広報、公表

SNS (Facebook など当法人コミュニティ SNS) や、法人会報の掲載にコンサート時の写真と共に公表。

公表された文章：「夢はまだ過ぎ去らず」

12月4日(土)クレオ大阪東で行われたコンサートは、本当に夢のような楽しいひと時でした。

久米さんがおそらく10数年ぶりにバンドで「異邦人」を歌ってくれ、「旅を始めよう」をYuzuとデュエット。

またそこにコーラスを全力でつけてくれた「ケロちゃんず」メンバー。

会場には障害者家族会を含め支援者が駆けつけてくれた。

多くの方の愛の支えによってこのコンサートが開催されたことを心から感謝します。

今後の展開

私達の居住する地域、大阪のみならず、全国でこの精神疾患や自殺問題、また家庭環境悪化からの解放を目指す働きが広がって来ています。

2021年12月4日に開催させていただいた今回のコンサートにおいては、コロナ禍であったにも関わらず、地元大阪はもちろん、神戸、京都、滋賀、神奈川、そして東京などから賛同者の参加があったことに、心から感謝したいと思います。そして当法人の賛助会員をはじめ、多くの健常者の皆さんが、「精神障害について、もっと深く考えたい」という思いから、本イベントに参加いただいたことは大きな収穫でした。

この広がりは一過性のものではなく、既に大きく認知されつつあるムーブメントである、と感じています。

このムーブメントの火を消すことなく、更に2022年度は障害者家族会の参加を促し、地域の活性化はもちろん、精神疾患の解放と家庭環境の回復という、大きな目標に向かって事業を継続・発展させて行きたいと考えております。